

氏名	草野 千秋
職位	COE 研究員
<p>研究概要</p> <p>本 COE 研究員として在職中に設定した研究テーマは、現代の組織内プロフェッショナルの人的資源開発の現状を明らかにした上で、組織に求められるマネジメントがいかなるものなのかを探究することであった。</p> <p>(1) 2008 年度</p> <p>これまでの自身の研究の集大成として、組織内プロフェッショナル、特に医師の人的資源開発の現状についてまとめ、日常的な職務遂行活動である「チームで働く力」をどのように育成すべきか、チームワークの利点とその課題について考察を行った。その結果を学位論文、ワークショップや Proceedings に反映させた。</p> <p>(2) 2009 年度</p> <p>①2009 年度次世代研究ユニットに採択された研究プロジェクト「組織内プロフェッショナルの性別職域分離の解決に向けたダイバシティ・マネジメント」に関する調査研究を行った。本研究では、組織内プロフェッショナル（専門職）としてもっとも女性の少ない職種である建設系のエンジニアを調査対象に、男性職における男女の職務遂行活動の差異を中心とした調査を行い、職務行動や状況認識に関して男女間における差異があることを実証した。</p> <p>②2009 年度男女共同参画研究「女性医師支援からすべての医師のワークライフバランスへ」（代表：大越香江）に協力者として調査に参加し、本研究は現在も継続中である。</p>	
<p>業績リスト</p> <p>[論文]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「組織内プロフェッショナルのチーム・マネジメントに関する研究 — 医療組織を事例に 京都大学大学院経済学研究科博士学位請求論文、2009 年 <p>[国際ワークショップ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ “The Mechanism of Professional Teams: The Importance of Task-Oriented Interdependence”, The 1st Global COE Next-Generation Global Workshop (Kyoto Univ.), January, 2009. <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ “The Mechanism of Professional Teams: The Importance of Task-Oriented Interdependence”, Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”, <i>Proceedings of the 1st Next-Generation Global Workshop</i>, pp. 505-516. March, 2009. 	